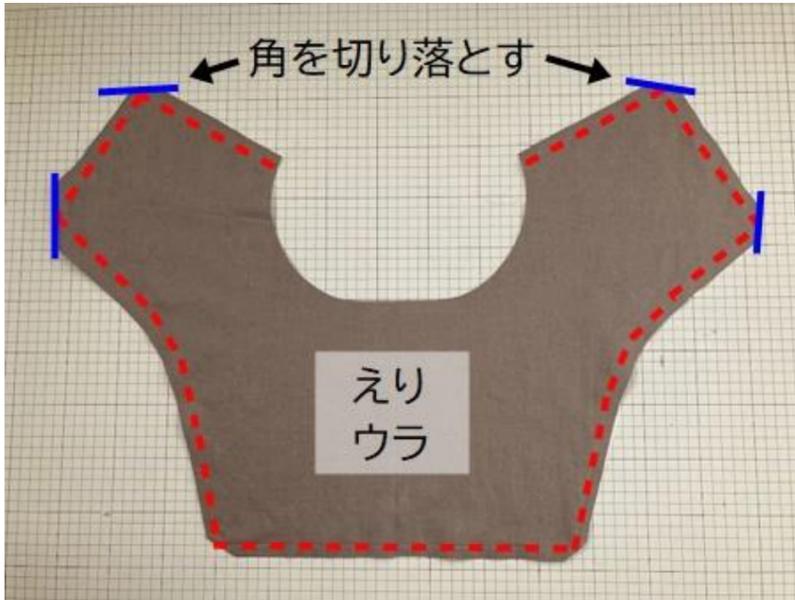
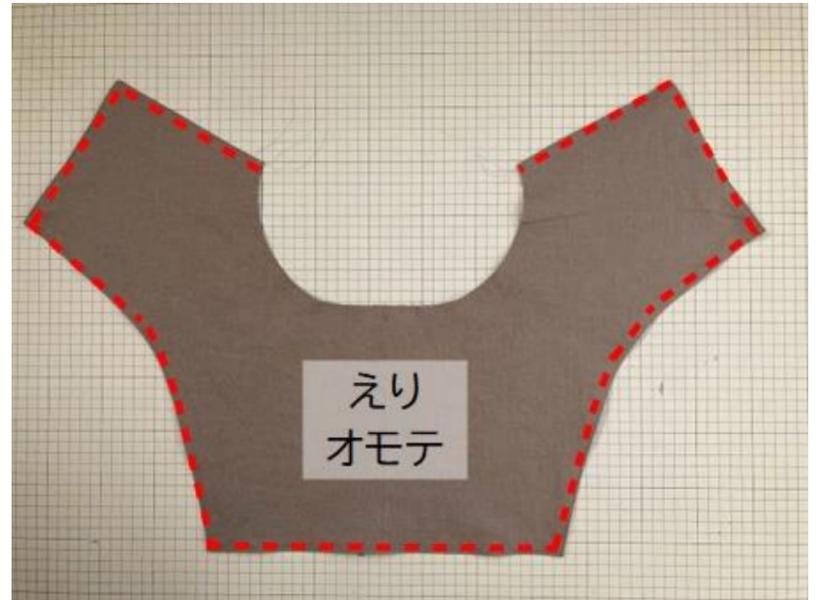


スクエアセーラーカラー作製手順

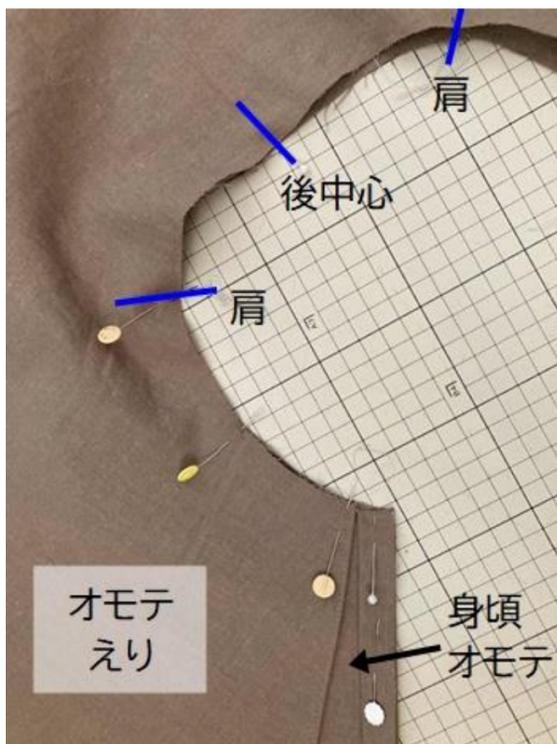
※リボンノットブラウス襟アレンジ用仕様書です。
 ※縫い代は特記の数字以外は全て1cmです。
 ※薄手の生地やストレッチ生地を使用する場合は、表襟または裏襟のどちらかに接着芯を貼ってください。
 ※襟パーツの他、元パターン仕様書に記載の襟周りバイアス×1も必要です。



1.表裏襟を中表に重ねて、首周り以外を縫い合わせます。前襟の角を切り落としておきます。



2.表に返し、端から2mmくらいのところにステッチを掛けます。



3.リボンノットブラウス(本体)仕様書の工程17まで作った本体に、肩・後中心、前立て端と前襟端(フリルセーラーカラーの場合はフリル端)を合わせます。



4.工程3を拡大しています。前立て端とは写真の箇所になりますが、前立て端については本体仕様書の工程17を良く読んでいただくと分かりやすいかと思います。



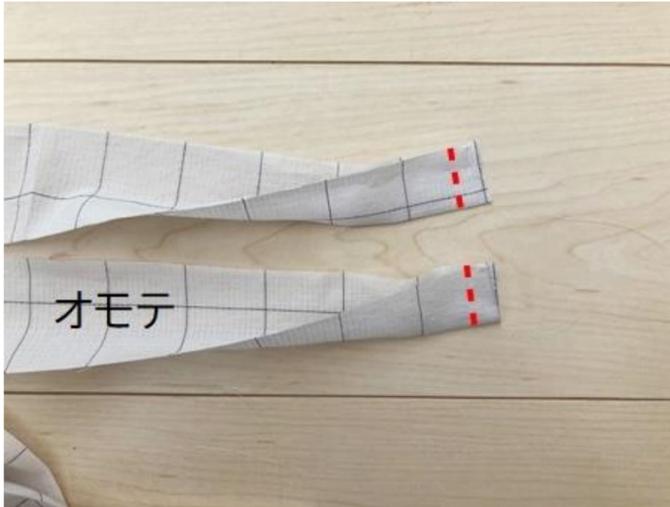
5.この上に襟用バイアスを重ね、リボンノットブラウス(本体)仕様書の工程18に続けてください。



6.スクエアセーラーカラーの作製手順は以上になります。

フリルセーラーカラー作製手順

※リボンノットブラウス襟アレンジ用仕様書です。
 ※縫い代は特記の数字以外は全て1cmです。
 ※薄手の生地やストレッチ生地を使用する場合は、表襟または裏襟のどちらかに接着芯を貼ってください。
 ※襟パーツとフリル布の他、元パターン仕様書に記載の襟周りバイアス×1も必要です。



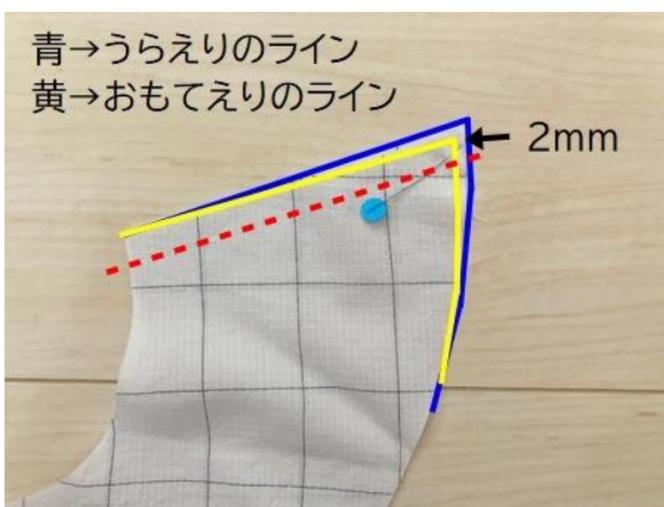
1.フリル布は2枚を中表で継いでおきます。(縫い代は割る)
 フリル布を中表に折り、両端を1cmで縫い合わせます。縫い代を半分に切り落とし、表に返してアイロンで整えます。



2.フリル布の「わ」でない方に粗ミシンを2本または粗めのロックミシンを掛け、ギャザーを寄せておきます。



3.フリルを付ける前に、表襟と裏襟を中表に合わせ、前襟の端を縫い合わせしておきます。表襟の角のみ2mm程度控えて合わせてください。
 (詳細は次の工程)



4.工程3の詳細です。
 写真のように表襟(黄色ライン)の角を裏襟(青ライン)の角より2mm程度控えます。2枚を縫い合わせる際は裏襟から縫い代1cmで縫い合わせます。



5.表襟を開き、裏襟おもて側にフリルを乗せていきます。
 工程3, 4で縫った箇所にフリル端を合わせ、各合印を合わせながら少しずつギャザーを広げます。



6.ギャザーを全て広げたら、仮縫いしておきます。



7.表襟をかぶせ、周りを縫い合わせます。角は工程4で縫ったところと繋げるように縫います。角の縫い代は切り落とします。



8.表に返して形を整え、ステッチを掛けます。
 その後、本仕様書2-1ページのスクエアセーラーカラー作製手順の工程3に続けてください。



フリルセーラーカラーの完成です。